



Market Eyes No.236

カナダ・ドルを覆う霧が晴れるとき

大和投資信託

■ NAFTA再交渉の合意期待が高まる

- ここにきてNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉が進展をみせている。8月27日、米国とメキシコが新たな貿易協定に大筋合意した後、翌28日からは米国のライトハイザー通商代表部代表とカナダのフリーランド外相との会談が始まった。トランプ米大統領が期限としていた8月31日までに合意に達することができなかったが、9月5日から協議を再開する予定で、両者とも早期の妥結に向けて意欲的だ。
- 米国とメキシコが合意した貿易協定にカナダが加わるのか、米国とカナダが新たな貿易協定を結ぶのか、依然として不透明な部分はあるものの、いずれにしても市場の重石となっていた通商問題が進展することは、カナダ・ドルにとって追い風となるだろう。

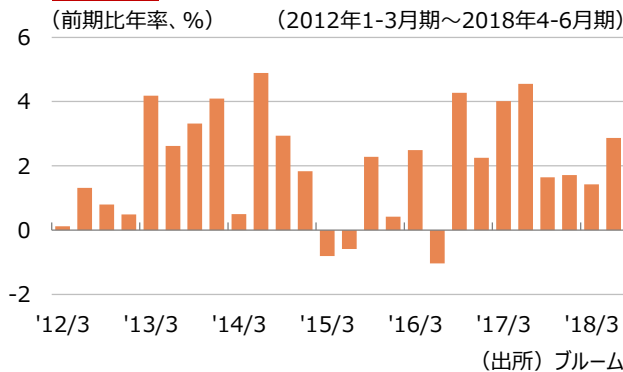
■ 実体経済は引き続き良好で追加利上げをうかがう

- 2018年4-6月期の実質GDPは、輸出や個人消費の拡大などが寄与し、前期比年率+2.9%と1-3月期から成長率が加速した。【図表1】
- 輸出拡大の要因として、原油価格の上昇が挙げられる。【図表2】引き続きベネズエラやイランで産油量の減少が想定されることに加え、足元では米国の産油量にも頭打ち感がみられる。当面は、供給面の不安を背景に原油価格は底堅い推移が見込まれ、カナダ経済の追い風になることが期待される。
- 国内経済も力強く、賃金の上昇を伴って個人消費が拡大している。さらに、インフレ率はカナダ中銀が目標とする前年比+1~3%のレンジの上限に達している。【図表3】また、3つのコア指数も前年比+2%近傍で推移しており、低金利政策からの脱却を進める環境は整っていると思われる。
- カナダ中銀は、すでに今年2度の利上げを行なったが、10月にも追加利上げを実施する可能性が高まっている。【図表4】日銀が現状の金融政策を当面の間続けることが見込まれる中、カナダ中銀による追加利上げ観測は、カナダと日本の金利差拡大を通じてカナダ・ドル円の上昇要因として働くことが期待される。

■ カナダ・ドルを取り巻く環境は改善へ

- これまで、堅調な経済、上昇基調の原油相場、追加利上げ期待などがカナダ・ドルを下支えしてきたが、NAFTA再交渉を巡る不透明感などが重石となっていた。しかし、足元でNAFTA再交渉が進展をみせていることから、カナダ・ドルを覆う霧が晴れ、カナダ・ドル円の上昇を期待できる局面が近づいていると言えそうだ。

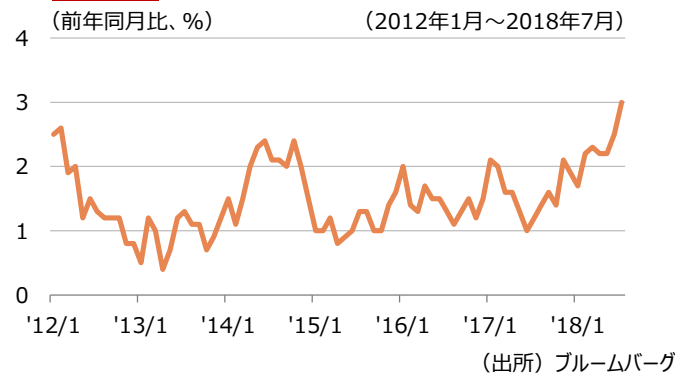
【図表1】カナダの実質GDP成長率の推移



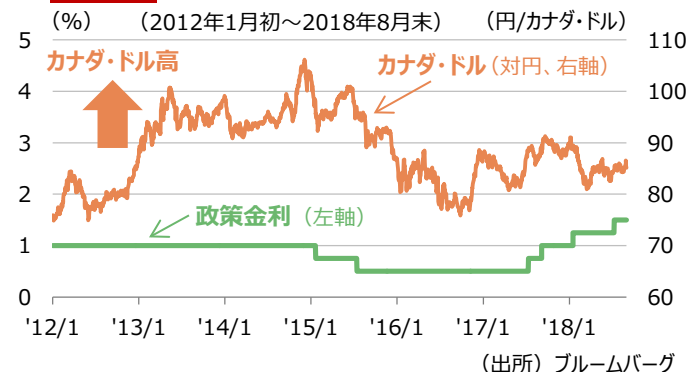
【図表2】WTI原油先物価格の推移



【図表3】カナダのインフレ率の推移



【図表4】カナダの政策金利と為替レートの推移



！ 投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0~3.24%	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大32,400円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産で 間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~2.5528%	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約70円 をご負担いただけます。
	その他の費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。投資信託によっては換金手数料をご負担いただく場合があります。※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会